

燕市長選挙公報

(掲載順序は、くじによって決めました)

燕市選挙管理委員会

みんなであつくる燕市

1 「稼ぐ」燕市

私がやること **まずは産業振興、そして世界へ**

- ・県内外からものづくりの中小企業の企業誘致を進めます。
- ・個人所得アップのために官民連携して海外からの受注増や新たな販路拡大に向けた産業支援を行います。
- ・持続可能な農業に向けた一貫支援を行います。

など

2 「育てる」燕市

私がやること **すべての子どもたちに個別最適な学びを**

- ・多子世帯を中心とした医療費等の軽減など子育て支援の更なる拡充を行います。
- ・不登校・発達障がい対応のための専門人材を活用した体制を整備します。
- ・アスリート育成・支援に向けた部活動地域展開の取り組みや環境整備を行います。

など

3 燕は「ひとつ」

私がやること **市民が市政を身近に感じ、市政へ参加しやすい仕組みを整えます。**

- ・燕市政に興味を持ってもらうために自ら地域に伺い出前講座を行います。
- ・市民の方々が市に政策を直接提案できる仕組みづくりを行います。
- ・官民連携のための部署の設置や世代をこえたまちづくりのための仕組みづくりを行います。

など

即戦力！国・市議・教育現場での経験を活かして

プロフィール 〈学歴〉燕中学校、三条高校卒業

2006年 東海大学教養学部卒業(知的障害者の雇用環境改善を専攻)
ボランティアサークルの部長として知的障害者施設や児童養護施設へ

2006年 燕中学校に燕市臨時職員として3年間勤務
恩師のもとで剣道部コーチとして全国制覇に挑む

2009年 燕市役所に入庁、福祉課高齢福祉係にて勤務

2010年 **文部科学省初等中等教育局(霞ヶ関)へ人事交流で2年間派遣**

2012年 燕市教育委員会 学校教育課、燕市地域振興課、燕市観光協会にて勤務

2019年 民間企業(株式会社MGNET)に転職

2021年 **独立して「aile」(個人事業主)を起業、企業支援を行う**

2022年 **燕市議会議員選挙にて2,312票を獲得し、トップで初当選**

具体的な政策

まだまだほんの一例です。そのほかの政策はホームページをご確認ください。

政策1 医療・福祉

- ・県立吉田病院や県央基幹病院との連携した医療体制の充実
- ・障がい者の移動支援や就労の高収益化に向けた支援

など

政策3 発信・営業

- ・産業観光の人材育成や体制を構築
- ・市長自らYoutubeやSNSを活用した市内外への情報発信

など

政策2 スポーツ・文化振興

- ・芸能文化を楽しみ、次代につなぐ仕組みを構築
- ・市所蔵の横山操氏や亀倉雄策氏の作品等の常設展示を

など

政策4 成長を続ける燕市へ

- ・ふるさと納税に飲食品・農産物の返礼品を拡充・支援
- ・地域に根ざした職員育成のための研修・体制づくり

など

▶人口減少の中でサービスを低下させずに持続可能な燕市にしていこう



後援会HP



41歳の
大輔
だすけ



民間の力でもっと輝く新しい燕市を！

「住みたい、働きたい、育てたい、訪れたい」燕市を目指して



詳しくはこちらをご覧ください

産業の発展

「製造業・商業・農業・観光業から燕市を元気に」

まちづくり

「全ての世代が、楽しさや生きがいを感じられ、安心・安全に暮らせるまち」

出産子育て教育

「安心して出産・子育てをし、質の高い教育を受けられるまち」

行政財政

「使いやすく、身近な市役所。スピーディーな施策実行と未来を見据えた財政運営」

新しい燕市を一緒に作りましょう
佐々木剛

-略歴-

1966年 燕市桜町にて産まれる

1984年 三条高等学校 卒業

1988年 早稲田大学理工学部機械工学科 卒業

1990年 早稲田大学大学院理工学研究科 卒業

1990年 住友銀行(現 三井住友銀行)入社

1994年 約4年間、米国ニューヨークへ派遣以降 国内外の企業にて金融ビジネスに従事



佐々木
つよし

この選挙公報は、燕市選挙公報発行に関する条例によって、候補者から提出された原稿をそのまま掲載して発行したものです。

投票日は **10月19日(日)**
午前7時から午後8時までです。

記号式投票の投票方法

投票日当日（10月19日）の燕市長選挙では、記号式の投票を行います。あらかじめ投票用紙に印刷された候補者氏名の上にある「○をつける欄」に、記載台で鉛筆を使い候補者のいずれか1人に1か所だけ○をつけ、投票箱に投かんします。

太い線で示している場所が「○をつける欄」です。
投票しようと思う候補者のこの欄に1か所○をつけてください。

候補者 ②	候補者 ①	○をつける欄 候補者氏名

令和七年十月十九日執行
燕市長選挙投票
新潟県燕市選挙管理委員会

○ 注意
一 投票しようとする候補者一人についてその氏名の上の○をつける欄に○をつけること。
二 ○のほかは何も書かないこと。

※この投票用紙はサンプルです。

※記号式投票の注意事項

1. 「○」のほかは、何も記入しないでください。
2. 投票しようとする候補者1人について、投票用紙の「○をつける欄」に鉛筆で「○」を1つつけてください。これ以外の方法で記入した場合は、無効になる可能性があります。

※期日前投票は10月18日（土）までです。

※期日前投票では投票用紙に候補者名を記述する方法での投票となります。



燕市長選挙特集ページ